

少子化対策に関する県民意識調査
地域での子育てに関する調査
(児童館・子育て支援センター用)

平成31年1月
群馬県

この調査は、子育て環境や仕事と子育ての両立に対する意識やニーズを把握し、これまでの施策の評価や今後の少子化対策の企画立案に向けた基礎資料とするため、県民のみなさまからご意見をいただくものです。

調査票は無記名になっており、回答内容は、すべて統計データとして処理を行い、回答者個人が特定されたり、調査の目的以外に使用することはありません。また、ご回答いただいた方に、後日、内容についての照会や依頼を行うこともありません。

県民のみなさまが安心して子どもを産み育てることができる群馬県を目指すために、ぜひ、本調査への回答にご協力いただきますようお願いいたします。

ご記入にあたってのお願い

1 記入者

- ・ この調査は児童館または子育て支援センターを利用する未就園児の保護者を対象としておりますので、原則として、上記に該当するお子様をお持ちの保護者の方がご記入ください。

2 記入方法

- ・ 回答は、質問ごとに用意した答えの中から、あなたのお考えに最も当てはまる番号に○をつけてください。
- ・ お答えの○印の数は、質問文の指示に従ってください。
- ・ 自由記入の設問については、お手数ですが、具体的な内容をご記入ください。
- ・ ご記入は、黒や青の鉛筆、ペン、ボールペンではっきりと分かりやすくご記入ください。
- ・ ご記入がすべて終わりましたら、もう一度、記入もれや記入ミスがないかどうかご確認ください。

3 提出

- ・ ご記入の確認が終わりましたら、添付の封筒に入れて、

2月7日(木)までに児童館または子育て支援センターに提出してください。

4 お問い合わせ

- ・ この調査の実施業務は、群馬県から調査機関である株式会社サーベイリサーチセンターに業務委託しておりますので、この調査についての質問は、当該機関の下記担当部署までお問い合わせください。

【調査票の記入方法・締め切りなどについて】

株式会社サーベイリサーチセンター
TEL：0120-791-196 (フリーコール)
(受付時間 平日 10:00~17:00)
FAX：03-6826-4777

【調査の趣旨について】

群馬県こども未来部こども政策課 少子化対策係
TEL：027-226-2392
FAX：027-226-2100



地域での子育てに関する調査【保護者調査】

1. あなた自身についてうかがいます

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

1 男性	2 女性
------	------

問2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

1 20歳未満	5 35～39歳
2 20～24歳	6 40～44歳
3 25～29歳	7 45～49歳
4 30～34歳	8 50歳以上

問3 あなたはお子さんを何人お持ちですか。(○は1つだけ)

1 1人	4 4人
2 2人	5 5人以上 → ()人
3 3人	6 いない

問4 あなたがお住まいの市町村をお答えください。

()市・町・村

問5 あなたの職業をお答えください。

※(3)～(5)は該当するお子さんがある場合のみお答えください。(○はそれぞれ1つだけ)

	正規雇用者 (正規)	非正規雇用者(パート・ アルバイト・派遣等)	自営業 (家族従業者含む)	学生	無職・家事	その他 ()
(1) 現在	1	2	3	4	5	6
(2) 結婚したとき	1	2	3	4	5	6
(3) 第1子出生時 ※	1	2	3	4	5	6
(4) 第2子出生時 ※	1	2	3	4	5	6
(5) 第3子出生時 ※	1	2	3	4	5	6

【パートナー（夫や妻など）がいる方にうかがいます】

問6 パートナー（夫や妻など）の職業をお答えください。

※(3)～(5)は該当するお子さんがある場合のみお答えください。(○はそれぞれ1つだけ)

	正規雇用者 (正規)	非正規雇用者(パート・ アルバイト・派遣等) アルバイ	自営業 (家族従業者含む)	学生	無職・家事	その他
(1) 現在	1	2	3	4	5	6
(2) 結婚したとき	1	2	3	4	5	6
(3) 第1子出生時 ※	1	2	3	4	5	6
(4) 第2子出生時 ※	1	2	3	4	5	6
(5) 第3子出生時 ※	1	2	3	4	5	6

2. 子育てについてうかがいます

問7 あなたのお子さんが3歳になるまでの間に利用した制度・施設について教えてください。

下枠内の制度・施設の番号をご記入ください。(記入はいくつでも)

第1子	第2子	第3子

1 産前・産後休暇	9 ベビーシッター (居宅訪問型保育含む)
2 育児休業制度	10 ファミリー・サポート・センター
3 育児時間制度・短時間勤務制度	11 一時預かり事業
4 認可保育所 (小規模認可型保育所含む)	12 子育て支援センター・つどいの広場など 地域の親子交流や相談の場
5 認定こども園	13 幼稚園が行っている預かり保育
6 事業所内保育施設	14 幼稚園 (預かり保育を除く)
7 その他の認可外保育施設 (保育室・ベビー ホテルなど)・認証保育所	15 どれも利用しなかった
8 保育ママ (家庭的保育)	16 その他 ※上記枠内に具体的な制度・施設を 御記入ください。

問8 現在、あなたがお子さんを育てている環境について、子どもを産み育てやすいと感じていますか。(○は1つだけ)

1 感じている	3 あまり感じていない
2 まあ感じている	4 感じていない

問9 あなたは子育てに関して不安感や負担感を感じることはありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 強く感じ、子育てを投げ出したくなることもある | 4 その他 |
| 2 感じることはあるが仕方ないと思う | () |
| 3 感じることはあるが子育ての喜びの方が大きい | 5 ほとんど感じることはない |

→【問9で1～4を選択した方にうかがいます】

問9-1 あなたが子育てをする上で、負担に感じることや悩んでいることはどのようなことですか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1 子育てによる身体の疲れが大きいこと | 9 子どもの病気や発育・発達に関すること |
| 2 子育てで出費がかさむこと | 10 子育ての大変さを身近な人が理解してくれないこと |
| 3 育児の方法がよくわからないこと | 11 仕事が十分にできないこと |
| 4 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 12 子どもの教育や友達づきあいに関すること |
| 5 子どもとの時間を十分にとれないこと | 13 夫婦で楽しむ時間がないこと |
| 6 話し相手や相談相手がいないこと | 14 その他 () |
| 7 自分の自由な時間が持てないこと | |
| 8 親一人が子育ての責任を抱えていること | |

問10 子の祖父母等からの子育ての手助けはどの程度ありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|---------------|
| 1 週に複数回 | 4 年に複数回(3回以上) |
| 2 週に1回 | 5 年に1～2回 |
| 3 月に1～2回 | 6 全くない |

問11 出産や子育て環境の整備を推進するために、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものはどれですか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 児童手当等の経済的な支援の充実 | 5 子どもの遊び場の確保 |
| 2 教育費の負担の軽減 | 6 育児休業制度の充実 |
| 3 保育所等の充実 | 7 不妊治療の費用負担の軽減 |
| 4 地域子育て支援センター等の充実 | 8 その他 () |

問12 あなたは、「群馬県女性健康支援センター※」を知っていますか。(○は1つだけ)

※身体の変化や妊娠に関することなど、女性の健康に関する悩みを助産師に電話で相談できる機関

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

→【問12で「1 知っている」と回答した方にうかがいます】

問12-1 どのようにして知りましたか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------|--------------|
| 1 案内カード | 3 生命を育む講座(※) |
| 2 ポスター | 4 その他 () |

(※) 群馬県助産師会が県内の小・中・高等学校、特別支援学校で開催している妊娠・出産に関する講話

【未就園児の保護者の方のみにかがいます】

問13 家庭で子育てをする上で、どのような子育て支援を充実させてほしいですか。
(○は3つまで)

- 1 一時的に子どもを預かってくれる場所がほしい
- 2 日常的に子育ての悩みや相談にのってくれる窓口がほしい
- 3 子育てについて学べる勉強会や研修会を開催してほしい
- 4 定期的に子育て情報を提供してほしい
- 5 子どもを安心して遊ばせることができる公園等の遊び場を整備してほしい
- 6 同世代の親子が気軽に集まれる場所を設置してほしい
- 7 子育てに対する経済的支援を行ってほしい
- 8 子育てサークルを紹介してほしい
- 9 その他 ()
- 10 特になし

問14 近年、問題になっている保護者による児童虐待について、あなたはどのように思いますか。
(○は3つまで)

- 1 子どもの心や成長を傷つける重大な問題だ
- 2 保護者の子育てに対する意識が低下している
- 3 保護者も孤立し、支援を求めているのではないか
- 4 子どもを虐待する人は、一部の特別な人である
- 5 どうなっているのかよくわからず心配、不安だ
- 6 親権を認めないなど厳しい対応が必要だ
- 7 子育て中の保護者には、誰にでも起こりうる問題だ
- 8 身近なところでは見聞きしないのでピンとこない
- 9 その他 ()

問15 児童虐待を受けたと思われる子どもを発見した場合、どの機関に相談しますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 1 市町村役場 | 4 民生委員 (地区の民生委員児童委員や主任児童委員) |
| 2 児童相談所 | 5 学校・幼稚園・保育所等 |
| 3 警察 | 6 その他 () |

問16 行政が行っている子育て支援サービスなどの情報をどのように入手していますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 家族 | 7 新聞 |
| 2 幼稚園・保育園の保育士や教諭 | 8 折り込みチラシ |
| 3 友人 | 9 タウン情報誌やフリーペーパー |
| 4 テレビ | 10 県や市町村の広報 |
| 5 ラジオ | 11 その他 |
| 6 ホームページ | () |

3. 地域との関わりについてうかがいます

問17 子育てをしている中で、現在、あなたの住んでいる地域(※)とのかかわりはどれくらいありますか。(○は1つだけ)

※地域…近隣住民、子ども会、自治会など

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 十分かかわっている | 3 あまりかかわっていない |
| 2 ある程度かかわっている | 4 ほとんどかかわっていない |

問18 あなたは子育てをする上で、近所や地域の人にどのようなことを期待しますか。(○は3つまで)

- | |
|-------------------------------|
| 1 危険なことやいたずらをしたら注意してくれる |
| 2 いじめを見たら注意したり通報したりしてくれる |
| 3 子育てに関して相談にのってくれる |
| 4 スポーツや遊びの指導をしてくれる |
| 5 子ども会活動など地域ぐるみで子育てにかかわってくれる |
| 6 急用の時などに子どもを一時預かってくれる |
| 7 登下校時の見守りなど子どもの安全を守る活動をしてくれる |
| 8 その他 () |
| 9 特になし |

問19 近所の公園について不満はありますか。(○は2つまで)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 家から遠い | 5 遊具が少ない、老朽化している |
| 2 雰囲気が悪い(昼でも薄暗い等) | 6 不衛生である |
| 3 大人や年長の子どもが占拠している | 7 その他 () |
| 4 知り合いがいない | 8 特に不満はない |

4. 子どもについてうかがいます

問20 あなたにとって、理想の子どもの数は何人ですか（理想の子どもの数）。（○は1つだけ）

- | | |
|------|----------------|
| 1 1人 | 4 4人以上 → () 人 |
| 2 2人 | 5 子どもは欲しくなかった |
| 3 3人 | |

問21 あなたの子どもの数について、最終的に何人を予定していますか（予定の子どもの数）。（○は1つだけ）

- | | |
|------|----------------|
| 1 1人 | 4 4人以上 → () 人 |
| 2 2人 | 5 分からない |
| 3 3人 | |

【「問20「理想の子ども数」より問21「予定の子ども数」が少ない人のみにお聞きします。】

問22 「理想の子ども数」より「予定の子ども数」が少ない理由は何ですか。（○は3つまで）
※問21で「5 分からない」と回答した方は回答不要です。

- | |
|------------------------------|
| 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから |
| 2 自分の仕事に差し支えるから |
| 3 家が狭いから |
| 4 高年齢で産むのは嫌だから |
| 5 欲しいけれどもできないから |
| 6 健康上の理由から |
| 7 これ以上、育児の精神的・身体的負担に耐えられないから |
| 8 配偶者の家事・育児への協力が得られないから |
| 9 定年退職までに一番下の子が成人してほしいから |
| 10 配偶者が望まないから |
| 11 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから |
| 12 自分や夫婦の生活を大切にしたいから |
| 13 その他 () |

5. 子育てと仕事についてうかがいます

問23 あなたは、自分自身の仕事と子育てについて、どのように考えますか。(○は1つだけ)

- 1 子どもが生まれても仕事を続けるのが望ましい
- 2 子どもが生まれたら一旦退職し、子育てが落ち着いたら再び仕事を持つのが望ましい
- 3 子どもが生まれたら退職し、仕事を持たず、子育てに専念するのが望ましい
- 4 わからない
- 5 その他 ()

問24 あなたは、パートナー（夫や妻など）の仕事と子育てについて、どのような希望がありますか。(○は1つだけ)

- 1 子どもが生まれても仕事を続けてもらいたい
- 2 子どもが生まれたら一旦退職し、子育てが落ち着いたら再び仕事を持ってもらいたい
- 3 子どもが生まれたら退職し、仕事を持たず、子育てに専念してもらいたい
- 4 わからない
- 5 その他 ()

問25 あなたは、仕事と子育ての両立に関して、どのような支援が必要だと思いますか。(○は2つまで)

- 1 子育てのために退職した場合の就職相談や職業紹介などの再就職支援
- 2 職業訓練や資格取得に関する情報提供
- 3 保育所やファミリー・サポート・センターなどの利用に係る情報提供
- 4 育児サービス利用等に係る費用に対する援助
- 5 子育てに対する職場の理解促進のための普及啓発
- 6 労働時間短縮やフレックスタイム制など柔軟な働き方ができる制度
- 7 在宅ワークなど多様な働き方ができる制度
- 8 事業所内保育（託児）施設
- 9 その他 ()

問26 あなたは家庭内での家事、育児や看護・介護の分担について（1）理想としてどのように考えますか。また、（2）現実はどうですか。（○はそれぞれ1つだけ）

（1）理想

	主に男性	男女で分担	主に女性	（その他）
（1）家事（炊事、洗濯、そうじ、買い物）	1	2	3	4
（2）育児	1	2	3	4
（3）看護・介護 ※子どもや親に対するもの	1	2	3	4

（2）現実

	主に男性	男女で分担	主に女性	（その他）
（1）家事（炊事、洗濯、そうじ、買い物）	1	2	3	4
（2）育児	1	2	3	4
（3）看護・介護 ※子どもや親に対するもの	1	2	3	4

問27 男性の育児参加を促進するためにあなたが必要だと思うことは何ですか。（○は3つまで）

1 年次有給休暇の取得を促進する
2 長時間勤務の是正
3 男性の育児参加が可能となるような人員体制を整える
4 育児休業中の経済的支援を行う
5 短時間勤務・在宅勤務など柔軟な働き方を認める
6 男性の育児参加の必要性について、管理職の理解を深める
7 男性の育児参加について研修や情報提供を行う
8 その他（ ）

6. 少子化対策についてうかがいます

問28 次の各施策について、総合的にみて少子化対策としての重要度はどの程度だと思えますか。
(○はそれぞれ1つだけ)

	とても重要	重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
(1) 子育ての相談や情報交換など気軽に利用できる地域での子育て支援サービスの充実	1	2	3	4	5
(2) 保育サービスの充実	1	2	3	4	5
(3) ぐーちょきパスポートなど社会全体で子育てを応援する取組	1	2	3	4	5
(4) 若い世代が子育てや家族の大切さに対する理解を深めるための取組	1	2	3	4	5
(5) 少人数学級編制など学校における教育環境の整備	1	2	3	4	5
(6) 家庭での教育を支援するための取組	1	2	3	4	5
(7) 住宅や公園整備など生活環境の整備	1	2	3	4	5
(8) 交通安全や防犯パトロールなど安全確保の取組	1	2	3	4	5
(9) 小児医療体制の整備	1	2	3	4	5
(10) 産科医療体制の整備	1	2	3	4	5
(11) 相談体制の整備や費用負担の軽減など不妊治療対策の取組	1	2	3	4	5
(12) 児童虐待対策など要保護児童への取組	1	2	3	4	5
(13) 家庭と仕事を両立できる雇用環境整備	1	2	3	4	5
(14) ぐんま結婚応援パスポートなど社会全体で結婚を応援する取組	1	2	3	4	5
(15) 若者の経済的自立を支援する取組	1	2	3	4	5

問29 現状の少子化対策の各施策の取組状況についてどう思いますか。(○はそれぞれ1つだけ)

	充実している	どちらかといえば充実している	どちらかといえば不足している	不足している	わからない
(1)子育ての相談や情報交換など気軽に利用できる地域での子育て支援サービスの充実	1	2	3	4	5
(2)保育サービスの充実	1	2	3	4	5
(3)ぐーちょきパスポートなど社会全体で子育てを応援する取組	1	2	3	4	5
(4)若い世代が子育てや家族の大切さに対する理解を深めるための取組	1	2	3	4	5
(5)少人数学級編制など学校における教育環境の整備	1	2	3	4	5
(6)家庭での教育を支援するための取組	1	2	3	4	5
(7)住宅や公園整備など生活環境の整備	1	2	3	4	5
(8)交通安全や防犯パトロールなど安全確保の取組	1	2	3	4	5
(9)小児医療体制の整備	1	2	3	4	5
(10)産科医療体制の整備	1	2	3	4	5
(11)相談体制の整備や費用負担の軽減など不妊治療対策の取組	1	2	3	4	5
(12)児童虐待対策など要保護児童への取組	1	2	3	4	5
(13)家庭と仕事を両立できる雇用環境整備	1	2	3	4	5
(14)ぐんま結婚応援パスポートなど社会全体で結婚を応援する取組	1	2	3	4	5
(15)若者の経済的自立を支援する取組	1	2	3	4	5

問30 次の少子化対策関連の制度や事業について、あなたをご存知でしたか。

(○はそれぞれ1つだけ)

	知っている	聞いたことがある	知らない
(1)ファミリー・サポート・センター	1	2	3
(2)ぐーちょきパスポート	1	2	3
(3)ぐんま結婚応援パスポート(コンパス)	1	2	3
(4)群馬県結婚・子育て応援ポータルサイト「ぐんまスマイルライフ」	1	2	3
(5)さくらプラン・わかばプラン	1	2	3
(6)24時間子供SOSダイヤル ※いじめに関する緊急の相談など	1	2	3
(7)子ども教育・子育て相談 ※総合教育センターで実施している電話、来所、訪問相談	1	2	3
(8)小児救急電話相談(#8000)	1	2	3
(9)不妊専門相談センター	1	2	3
(10)こどもホットライン24 ※18歳未満の子どもに関する相談	1	2	3
(11)ジョブカフェ・マザーズ	1	2	3
(12)ぐんま男女共同参画センター	1	2	3
(13)第3子以降3歳未満児保育料免除事業	1	2	3
(14)中学生まで医療費無料	1	2	3

問31 あなたは少子化対策としてどのような経済的支援が必要だと思いますか。(○は3つまで)

1 結婚に対する経済的支援	
2 出産に対する経済的支援の充実	
3 育児休業中の所得保障の充実	
4 児童手当の支給対象年齢の引き上げ	
5 児童手当の金額の引き上げ	
6 多子世帯に対する経済的負担の軽減	
7 子育て世帯に対する所得税などの減税	
8 幼稚園・保育所等の費用負担の軽減	
9 教育費の負担軽減	
10 子育て世帯の住宅取得に対する資金貸与や補助	
11 その他 ()	

問32 子育て支援や少子化対策について、日頃お考えのことや行政に対する要望等がありましたら
ご自由にお書きください。(結婚支援、妊娠・出産支援、子育て支援に係る精神的支援など経済
的支援以外の取組等)

7. 子どもの未来についてうかがいます

問33 10年後、20年後のあなたのお子さんたち(又はあなたの周囲のお子さんたち)の住む未来に
ついてどのように思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 希望が大きい | 3 どちらかといえば不安が大きい |
| 2 どちらかといえば希望が大きい | 4 不安が大きい |

問34 10年後、20年後のあなたのお子さんたち(又はあなたの周囲のお子さんたち)の住む未来に
不安があるとすれば、どんなことだと思えますか。(○は3つまで)

- | |
|--|
| 1 自立が困難な若者が増える(ひきこもり、ニートなど) |
| 2 ストレスが多く、精神疾患(うつなど)や自殺者が増える |
| 3 ロボット等による自動化・機械化により、仕事なくなる |
| 4 希望する仕事につけなかったり、リストラにあう可能性がある |
| 5 労働力不足により経済活動が衰退し、サービスの質・量が低下する |
| 6 技能や文化の担い手が減少し、地域の産業や伝統文化が衰退する |
| 7 結婚したくてもできない人が増える |
| 8 子どもを生き育てにくくなる |
| 9 貧困家庭が増加する |
| 10 ハラスメントが増え、働きにくい職場が増える(パワハラ、セクハラなど) |
| 11 年金、医療費、介護費用などの社会保障費の負担が増える |
| 12 輸入農畜産物の増加により自給率が低下したり、食の安全への不安が高まる |
| 13 犯罪の増加により、犯罪に巻き込まれる可能性が高まる |
| 14 災害が起こる可能性が高まる |
| 15 地球温暖化による記録的猛暑や集中豪雨など、自然環境が悪化し、住みにくくなる |
| 16 近隣住民同士の関係の希薄化など、地域で暮らしにくくなる |
| 17 情報通信技術の発展等により、プライバシーが脅かされる |
| 18 その他 () |
| 19 特になし |

調査にご協力いただき、ありがとうございました。
この調査票を受け取った施設に、2月7日(木)までにご提出ください。